






透明ハイボール氷 DCI-B3HB














取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。この製品は家庭用です。正しくご使用いただくためにご使用前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになられたあとでもいつでも見られるように大切に保存してください。

⚠警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- | | |
|---|--|
|  禁止 分解・改造・修理は絶対に行わない。
事故の原因になります。 |  禁止 本体に強い衝撃を与えない。
本体を踏んだり投げたり落としたりしない。
破損の原因になります。 |
|  禁止 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使用しない。
けがの原因になったり、断熱容器を子供が誤飲するおそれがあります。 |  禁止 湿度の高いところ、火気があるところ、直射日光があたるところで使用・保存はしない。
破損や変形の原因になります。 |
|  禁止 本製品の上に物を置いて凍らせない。
変形の原因になります。 | |

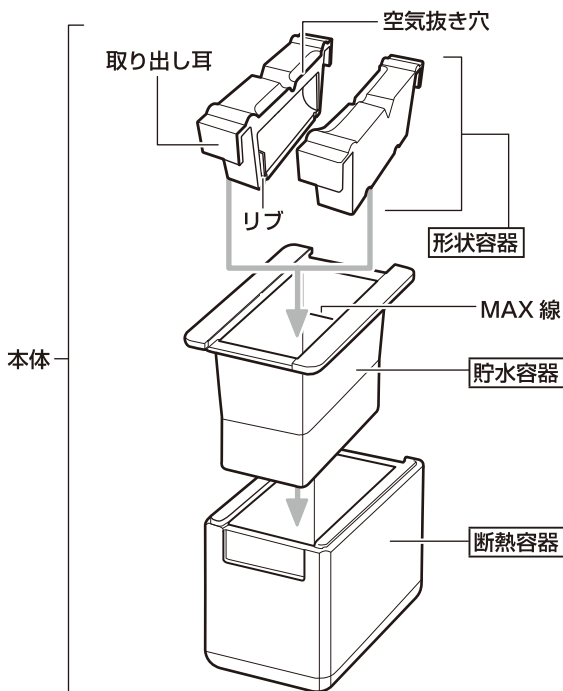
⚠注意 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

- | | |
|---|---|
|  禁止 業務用や他の目的・用途や場所などで使用しない。
本製品は家庭用です。 |  禁止 お手入れのときは住宅用洗剤・シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉・金属たわしなどを使わない。
変形・変色・傷つきの原因になります。 |
|  禁止 電子レンジでの加熱はしない。
火花が飛び、非常に危険です。 |  禁止 オレンジ・ライムなど柑橘系成分の入った食器用洗剤を使用しない。
変色、変形する原因となります。 |
|  禁止 水を入れた状態で長く放置しない。
成分の腐敗や変質、カビの原因になります。 |  禁止 水以外の物を入れない。
変形・変色の原因になります。 |
|  禁止 本体をつけおき洗いたない。
食器用洗淨機、食器用乾燥機を使用しない。
変形・破損の原因となります。 |  禁止 テーブルの端などに置かない。
落下して破損やけがをする原因になります。 |
|  禁止 長時間、冷凍庫に入れたままにしない。
長時間入れたままにすると、本体が劣化し破損する原因になります。 |  指示 「お手入れ方法」に従って十分に乾燥させる。
本体ににおいが残ることがあります。 |
|  指示 使用後は十分にお手入れする。
衛生的にお手入れしておかないと、健康に悪影響を及ぼす原因になります。 |  指示 持ち運ぶときには水がこぼれないように注意する。 |
|  指示 平らなテーブルなどに置いて使用する。
落下して、破損やけがをする原因になります。 | |

ご使用になる前に

- はじめてご使用になる前に、傷・凹み、ひび割れなどの不具合がないことをご確認ください。
- 貯水容器に貼ってあるシールは、はがさないでください。
- はじめてご使用になるときは、断熱容器以外を食器用洗剤をつけたスポンジなどで良く洗ってください。断熱容器は洗剤をつけると色落ちの可能性があります。
- 品質には万全を期しておりますが、万一不具合があった場合は、ご使用にならないで、お買い求めのお店または弊社お客様相談室までご連絡ください。

各部名称



正しい使いかた 1

準備

1. 断熱容器以外の各部を十分に洗って、水をふき取り、十分に乾燥させてください。

※断熱容器の汚れを落とす場合は布などに水を含ませてかたくしぼり、軽くこすって汚れを落としてください。

2. 貯水容器のMAX線まで水を注いでください。

⚠注意

- ・ 周りが濡れても良いところで行なってください。
- ・ MAX線を下回ると完全な形の氷ができない可能性があります。
- ・ 水以外の液体は入れないでください。

3. 形状容器を組み合わせてください。

⚠注意

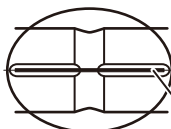
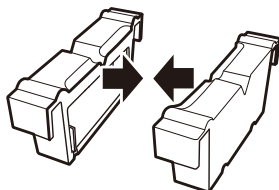
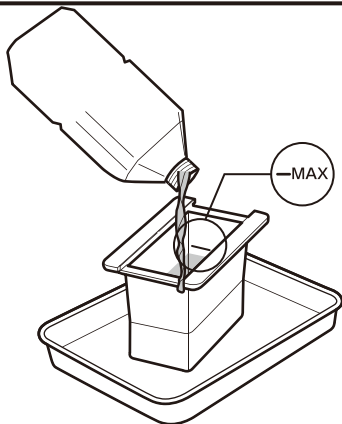
- ・ リブが折れたり曲がったりしないように双方をぴったりと組み合わせてください。

4. 組み合わせた形状容器をゆっくりと貯水容器に入れてください。

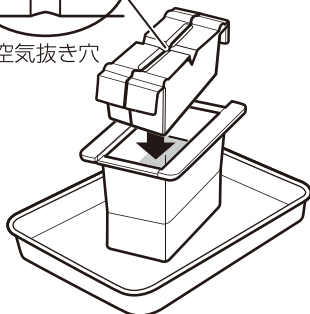
※形状容器を貯水容器に入れるときに水がこぼれる場合がありますので、必ずトレーを敷くなどしてください。

⚠注意

- ・ 勢いよく入れると空気抜き穴から水が飛び出る場合があります。最後までしっかりと押し込んでください。
- ・ たくさんの水がこぼれますが、あふれることは正常です。あふれながら形状容器の隅々まで水を満たすことで、きれいな氷を作ります。トレーなどを下に敷いてから行ってください。
- ・ 入れ方により水が足らなくなった場合は空気抜き穴に水を追加してください。



空気抜き穴

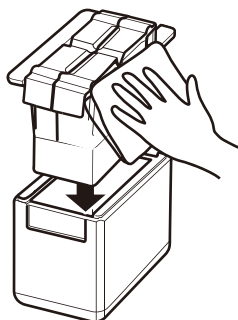


正しい使いかた 2

5. 貯水容器の外側を拭いてから断熱容器に入れてください。

△注意

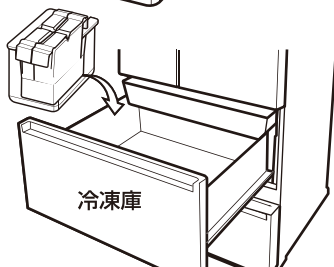
- 平らな場所で行なってください。
- 濡れた貯水容器の外側をしっかりと拭いてから断熱容器に入れてください。最後までしっかりと押し込んでください。



6. 本体を冷凍庫に入れてください。水がこぼれないようにゆくり置いてください。

△注意

- 平らな場所に置いてください。水がこぼれる原因となります。
- 断熱容器に水がついている場合は、乾いた布でよくふき取ってから、冷凍庫に入れてください。冷凍庫に張りついて破損の原因となります。
- 本製品の上に物を置いて凍らせないでください。変形の原因となります。
- 断熱容器がはずれる場合がありますので、断熱容器を持って運んでください。



家庭用冷凍庫をお使いください

準備について

JIS規格で定められた冷凍庫記号が3スター以上の冷凍庫(***・* ***)を使用してください。また、冷凍庫の温度ダイヤルを「強」(-18℃以下)にしてください。

- 2スター(**)の冷凍庫は使用しないでください。
- 3スター(***)以上の冷凍庫でも、10年以上使用している場合は十分に冷えないことがあります。その場合は十分に時間をかけてください。
- 冷凍庫の入口付近には置かないでください。できるだけ冷凍庫の開閉を少なくしてください。室温が流れ込みしっかり凍結しないことがあります。
- よく冷えていない食品のそばで冷やさないでください。冷気が移動してしっかり凍結しないことがあります。

7. 冷凍庫で凍らせてください。

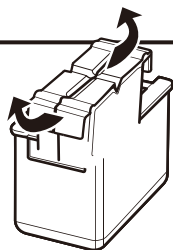
製氷22時間以上

※季節や環境、冷凍庫の開け閉め、機種や収納物の量によって製氷時間は変わります。

正しい使いかた 3

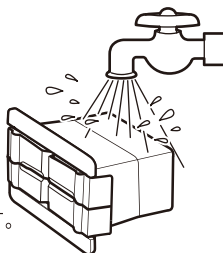
取り出し

1. 冷凍庫から取り出し、自然解凍で10分ほど置いてください。
2. 取り出し耳を交互に上に上げながら引っ張るように断熱容器から取り出してください。



⚠️注意

- はずれない場合は、さらにしばらく自然解凍で解かしてください。
- 自然解凍でははずれない場合は、形状容器と貯水容器が氷ではりついている可能性があります。貯水容器を断熱容器から取りはずし、貯水容器の周囲に水をしばらくあててから形状容器を取り出してください。
- 貯水容器に衝撃を与えると破損する原因になります。

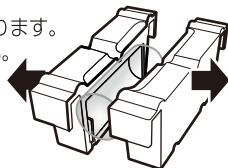


3. 形状容器を左右取りはずして透明氷を取り出してください。

※ 透明氷を無理に取り出すと、ひび・欠けの原因になります。
無理に取り出さず、ゆっくりと取り出してください。

透明氷をより美しくさせる方法

透明氷の突起部分やバリ部分はスプーンなどの柄で軽くたたいて取りのぞくとより美しくなります。



※ 冷凍庫の庫内環境、水質などの違いにより、氷のできあがり方が異なることがあります。

※ 貯水容器内にも氷ができますが、製品上、不良ではありません。

ガラス製のグラスを使用される場合

ガラス製品は割れやすいものです。ご使用時は丁寧にお取り扱いください。

⚠️注意 グラスと氷の温度差によって割れる可能性があります。

ガラス製品は温度変化で割れることがありますので、ご注意ください。ガラスが熱いうちに氷を入れると急激に冷えて割れるおそれがあります。

⚠️注意 グラスに氷を入れる際の衝撃で割れる可能性があります。

ガラス製品に強い衝撃を与えないでください。氷を入れる際はグラスをななめに傾けて、アイストングをご使用いただき、グラスの底面に氷を丁寧に置くようにしてください。



透明氷を楽しんでいただくために

形状容器から取り出したあとすぐに使用されると透明氷にひびが入る可能性がありますので、一度常温で放置し、氷表面に白い霜がなくなった状態でご使用いただくとより楽しんでいただけます。

お手入れ方法

1. 貯水容器に氷が残っているので、解けるまで置いてください。
△注意 熱湯で氷を解かさないでください。破損や変形の原因になります。
2. 貯水容器を断熱容器から取り出してください。
△注意 無理に取り出すと破損の原因になります。
貯水容器に衝撃を与えると破損する原因になります。
3. 断熱容器以外の各部を水洗いして、ふきんなどの上に置いて完全に乾かしてください。
※断熱容器の汚れを落とす場合は布などに水を含ませてかたくしぼり、軽くこすって汚れを落としてください。

お客様サポート

<https://www.do-cooking.com/support/>

お電話でのお問い合わせはお待ちさせていただきます。また、お客様相談室より担当部署におつなぎいたしますのでお調べまでにお時間を頂戴しております。インターネットをご利用頂いた方が早くご案内できますので、インターネット環境をお持ちのお客様は上記二次元コードもしくは、URLからご利用ください。



製品情報に関するお問い合わせ

よくあるご質問

製品・パーツ購入のご案内

※製品によっては、パーツ販売をしておりません。

お客様の声(アンケート)

【電話でのお問い合わせ】

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。品質には万全を期しておりますが、万一不具合や、お気付きの点がございましたら、ご使用にならずに、弊社お客様相談室までご連絡ください。

 株式会社ドウシシャ www.doshisha.co.jp

お客様相談室 0120-104-481

【受付時間 9:00～17:00 祝日以外の月～金】

MADE IN CHINA

※製品、型番をご確認の上、お電話をいただきますようお願いいたします。

※お電話をいただいた際にお話し頂く情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させていただきますので、ご了承ください。